A 試合会場レポート

2018-19 V.LEAGUE DIVISION1 MEN　レギュラーラウンド

試合番号 **108**　開催日 **2018/10/28**

会場： **松本市総合体育館**

観客数:1020	開始時刻:12:00	終了時刻:13:36	試合時間:1:36	主審:森口　豊	副審:江下　毅

VC長野トライデンツ

監督　：笹川　星哉
コーチ　：アーマツ　マサジェディ

通算　：1 勝 1 敗
ﾎﾟｲﾝﾄ　：3

大分三好ヴァイセアドラー

監督　：小川　貴史
コーチ　：ムレイ　ポール

通算　：0 勝 2 敗
ﾎﾟｲﾝﾄ　：0

3	25	第1セット【0:25】	21	0
	25	第2セット【0:30】	23	
	25	第3セット【0:28】	21	
		第4セット【】		
		第5セット【】		

ﾎﾟｲﾝﾄ 3　【 】内はセット時間　（）内は交代選手　ﾎﾟｲﾝﾄ 0

第1セット

25	矢貫	栗木	林	ｴｽﾍﾟﾎ	21
	椿	小林(哲)	ﾔｶﾝ	藤岡	
	高澤	田中	勝(辻口)	高山(濱本)	

リベロ: 山本　リベロ: 辻口(智)

第2セット

25	矢貫	栗木	林	ｴｽﾍﾟﾎ(濱本)	23
	椿(ｱﾙﾃﾑ)	小林(哲)(長田)	ﾔｶﾝ	藤岡	
	高澤	田中(小河原)	勝	高山	

リベロ: 山本　リベロ: 辻口(智)

第3セット

25	矢貫	栗木	高山	ｴｽﾍﾟﾎ	21
	椿(長田)	小林(哲)	ﾔｶﾝ	小松	
	高澤	田中	勝(辻口)	藤田(濱本)	

リベロ: 山本　リベロ: 辻口(智)

第4セット

リベロ:　リベロ:

第5セット

リベロ:　リベロ:

<監督コメント>

ホームゲーム２日目の試合ということもあり、今日こそ応援してくださる方々、そしていつも支えていただいている地域の方々に勝利で恩返しをしたいという気持ちで全員で挑みました。それを実行できた事が本当に良かった。全セット苦しい展開が続いたがサーブでゲームを作り立て直せたことは大きい。
また来週から全員で頑張ります。
２日間、本当にありがとうございました。

<監督コメント>

本日のゲームも、昨日に引き続き自チームのリズムをなかなか作ることができず、敗戦となりました。
リードする場面もありましたが、終盤にかけて集中力が継続できず、VC長野の勢いを止める事ができませんでした。
本日も長野でご声援ありがとうございました。

<要約レポート>

新生V.LEAGUEが開幕し、６季ぶりに参戦する大分三好ヴァイセアドラーと、リーグ初参戦となるVC長野トライデンツによる初勝利を懸けた一戦。
第１セット、大分三好・エスペホと勝による連続得点で引き離したかに見えたが、VC長野・セッター椿の巧みなトスからの攻撃で終盤まで一進一退の接戦となった。最後はVC長野・小林の好サーブとナイスレシーブから栗木が連続得点するとそのまま押し切った。
第２セット、VC長野は高澤の好レシーブと矢貫のブロックで主導権を握ったかに見えたが、大分三好もヤカンと勝のスパイクで中盤には逆転した。終盤にVC長野・田中のブロックで流れを掴むと最後は栗木がスパイクを連続で決め逃げ切った。
第３セット、大分三好はヤカンと勝のスパイクなどで前半４点の差をつけたが、VC長野はセッターを長田に替え嫌な流れを断ち切り、接戦に持ち込んだ。終盤にVC長野は粘りのある好レシーブから栗木のスパイクと矢貫のブロックで試合を決め、ホームで記念すべき初勝利をあげた。

作成者 ： 乾　芳武

※本票の著作権は一般社団法人ジャパンバレーボールリーグに帰属します。